

柏木学園ニュース

URL <http://www.kashiwagi.ac.jp/>

平成 23 年

3 月号

No.79

奇数月発行



大和西高校と合同発表 柏木学園高等学校



医療情報学科 介護ヘルパー 2 級講座 柏木実業専門学校



全関東ボウリング大会 大和商业高等専修学校



お店やさんごっこ 都筑ヶ丘幼稚園

柏木学園高等学校での 5 年間を振り返って

柏木学園高等学校 校長 藤田 耕平

柏木学園高等学校では、授業以外にも、さまざまな形で教育の充実を図っています。特に生徒の自主的な取り組みでは、個性的な工夫や努力が行われていて感心させられます。これまで在任中の 5 年間に会った、柏木学園の生徒の、学校内外での多様な取り組みの一部を振り返ってみたいと思います。

私が本校に着任したのは平成 18 年の 4 月です。この年の夏休みに、卓球部の渡邊亮太君がブロック優勝を果たし、県大会への出場権を手にして、その後に関わり続ける部活動の取り組みに弾みをつけてくれました。

本校の生徒の中には、積極的に校外の活動に参加して、地域交流やボランティアの取り組みとして評価を受けている人がいます。『広報やまと』での取材活動もその一つです。大和市から委嘱されて、本校生徒が市内のいろいろな場所に出かけ、インタビュー等の取材を行うものです。この活動は現在にもつながっていて、地域と学校を結ぶパイプとなっています。

平成 19 年、東京マラソンで、陸上部の石渡雄一君が、3,300 人中 9 位という快挙を成し遂げました。私はいつも 7 時半頃に学校に着くのですが、彼はすでに朝の練習を終え「おはようございます」と元気な声をかけてくれるのが日課で

した。今は、陸上部の名門と言われる大学に入り頑張っていますが、いつか駅伝で、その雄姿がみられることを楽しみにしています。

国際交流と言う視点では、同年、当時 3 年生の矢萩旭君が、神奈川県の高校生の代表団の一人として、韓国を訪問しました。落ち着いた態度で、主催した教育委員会の方からお褒めの言葉をいただきました。彼は短歌書道部でも活躍しました。

また、平成 20 年、本校の卒業生で 9 期生の小川徳朗君が、アメリカで行われた「ビリヤード世界プール選手権ジュニア大会」で、銅メダルの第 3 位となりました。現在大学 2 年生で、すでに本校に在学中から、この世界大会を目指してトレーニングを積んできました。

この他にも、県の高校生の大会で暗記で司会を務める生徒、入学後から週末ごとに高齢者の施設を訪問する生徒など、そんなに大きな事柄で無くとも、こつこつと努力を重ねている人がいます。このような経験や努力が在籍する後輩にも伝わり、本校生徒が社会で自立するにあたって、支えになっています。本校は平成 9 年に開校し、まだまだこれから伝統を築く学校ですが、生徒・職員が丸となってより良い学校づくりを目指して進んでまいります。